

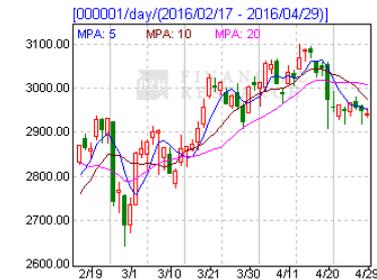


【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

※週間騰落率は過去5営業日の騰落率

	直近値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	15年末株価
NYダウ	17,773.64	-57.12	-0.32	-1.28	2.00	17,425.03
NASDAQ	4,775.36	-29.93	-0.62	-2.67	-4.63	5,007.41
日経225	16,666.05	-624.44	-3.61	-4.02	-12.44	19,033.71
上海総合	2,938.32	-7.27	-0.25	-0.71	-16.98	3,539.18
滬深300 (CSI300)	3,156.75	-3.84	-0.12	-0.57	-15.39	3,731.01
ハンセン	21,067.05	-320.98	-1.50	-1.86	-3.87	21,914.40
H株	8,939.47	-121.46	-1.34	-1.99	-7.47	9,661.03

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は1.9%安と3週ぶり反落、上海総合指数は0.7%安

ハンセン指数は1週間で1.9%安と3週ぶりに反落。FOMCの声明発表を前に模様眺めムードが広がり、総じて方向感に乏しい展開が続いた。声明発表後の28日は原油相場的大幅続伸もあり、序盤は全面高となったものの、日銀の政策決定会合で現状維持が示されると失望売りが広がり、上値は伸びなかった。29日は前日の米株安を受けたセンチメントの悪化で反落した。上海総合指数は0.7%安と続落。総じてさえない展開で、週前半は日米の金融政策イベントを前に慎重姿勢が強まり、週後半は連休を前に続落となった。

今週の展望:香港市場は弱含みの展開か、世界的なリスクオフの動きを警戒

香港市場は2日がメーデー振替休日で休場のため4日間の取引。円高の進行を受けて、リスク資産から資金を引き上げる動きが世界的に広がるとの警戒感から弱含みの展開か。1日発表された4月の中国製造業PMIが前月から低下したことも弱気材料。米国の4月貿易統計が日本時間6日夜に発表されるだけに、週末にかけて持ち高整理の売りが相場の重荷になりそうだ。本土市場も今週は4日間の取引。上値の重い展開が予想される。新規株式公開(IPO)が増えて株式需給が緩むとの思惑も投資家心理を悪化させそうだ。

先週のハンセン騰落ランキング

▼値上がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 シンペック(00386)	5.53	2.03
2 長江実業地産(01113)	53.25	2.01
3 ベトロファイブ(00857)	5.71	1.96
4 康師傅控股(00322)	9.07	0.89
5 ハンセン銀行(00011)	141.00	0.21
6		
7		
8		
9		
10		
▼値下がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中国旺旺(00151)	5.98	-7.86
2 華潤電力控股(00836)	13.14	-7.20
3 キャセイ・パシフィック(00293)	12.40	-6.77
4 中国中信(00267)	11.36	-6.12
5 電能実業(00006)	73.95	-5.37
6 銀河娛樂(00027)	26.20	-4.73
7 中銀香港(02388)	23.25	-4.32
8 CNOOC(00883)	9.66	-4.17
9 長江和記実業(00001)	93.00	-4.02
10 恒安国際集団(01044)	69.80	-3.99

▼今週の期待材料

- ◆AH重複銘柄の1-3月期決算発表が終了、セクターごとに大きなばらつきも好業績銘柄には物色の予先
- ◆中国人民銀行が4月29日に人民元の対ドル基準値を大幅に引き上げ、元高で恩恵を受ける業界に追い風
- ◆8日に中国の貿易統計発表、市場予想では輸出が前年同月比1.3%増と2カ月連続で前年実績を上回る見込み

▼今週の懸念材料

- ◆中国の4月の製造業PMIは50.1、2カ月連続で分岐点の50を超えたものの市場予想の50.3からは下振れ
- ◆為替相場で円高が急激に進行、世界的にリスク資産から資金を引き上げる動きへの警戒感が広がるか
- ◆6日に米雇用統計発表、6月の利上げ再開の是非を判断する重要指標だけに週後半には様子見ムード台頭も

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 中国南方航空(01055): 1-3月期決算は純利益41%増、営業費用の抑制が奏功
- ☆ 中国鉄建(01186): 1-3月期決算は純利益12%増、売上高伸び悩みも財務費圧縮で
- ☆ 中国中鉄(00390): 1-3月期決算は純利益10%増、売上高は1%増と小幅の伸び
- ☆ 大唐新能源(01798): 1-3月期決算は純利益3.3倍、増収とコスト抑制を両立
- ◇ 中国民生銀行(01988): 1-3月期決算は純利益2%増、減損損失の増加で伸び悩み
- ◇ 中国建設銀行(00939): 1-3月期決算は純利益1%増、資金利益が3%減と低迷
- ★ 中国建材(03323): 1-3月期決算は純利益45%減、資産の評価損計上で
- ★ ウェイチャイ・パワー(02338): 1-3月期決算は純利益26%減、売上高は8%増
- ★ 太平洋保険(02601): 1-3月期決算は55%減益、支払保険金と責任準備金が増加
- ★ 中信証券(06030): 1-3月期決算は純利益57%減、前年同期の利益急増の反動で

▼今週の主なイベント

- 5月2日(月) 【香港、中国】メーデーの振替えて休場
- 5月6日(金) 【米国】雇用統計(4月)
- 5月8日(日) 【中国】貿易統計(4月)

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>
本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。



よるかっ
夜勝つ!
キャンペーン

SBI証券なら夜間のお取引チャンスも充実! ★★ ★ 抽選で

アンケートに答えて豪華賞品もゲット!

誰でも参加OK!